

I 学校評価(教職員による自己評価と保護者の評価)の集計 令和5年度米沢養護学校長井校

評価基準 4 良い 3 ほぼ良い 2 やや改善 1 要改善 で教職員(15名)保護者(18名)で評価しました。
結果は、評価基準を得点化して平均値で表しています。最高値は4点です。

教職員の結果が

①	教職員： 児童を真ん中に置き、児童生徒の人格と主体性を尊重した教育を推進していると思いますか。 ① 教職員 <table><tr><th>評価年度</th><th>平均値</th></tr><tr><td>今年度</td><td>3.3</td></tr><tr><td>昨年度</td><td>3.2</td></tr></table>	評価年度	平均値	今年度	3.3	昨年度	3.2	保護者： 長井校は、子どもを真ん中に置いた教育を推進していると思いますか。 1 保護者 <table><tr><th>評価年度</th><th>平均値</th></tr><tr><td>今年度</td><td>3.6</td></tr><tr><td>昨年度</td><td>3.9</td></tr></table>	評価年度	平均値	今年度	3.6	昨年度	3.9	(前年度より得点が下がった項目に対して)向上に向けて (前年度より得点が上がった項目に対して)今後に向けて ・児童生徒を「さん」「くん」づけて呼ぶ。 ・児童一人一人について全員が関わり全員で話していく。 ・実態把握を複数の目でを行い、結果を有効に活用する。 ・教員同士が良い関係であり、気持ちにゆとりを持って子どもを支援する。
評価年度	平均値														
今年度	3.3														
昨年度	3.2														
評価年度	平均値														
今年度	3.6														
昨年度	3.9														
②	教職員： 一人一人の実態を的確に把握し、個別の指導計画、個別の教育支援計画に基づいた指導・支援の充実を図り、適切な評価の下、PDCAサイクルを積極的に回して更なる指導・支援の改善に取り組んでいると思いますか。 ② 教職員 <table><tr><th>評価年度</th><th>平均値</th></tr><tr><td>今年度</td><td>3.3</td></tr><tr><td>昨年度</td><td>3.0</td></tr></table>	評価年度	平均値	今年度	3.3	昨年度	3.0	保護者： 一年間の支援方針をもとに、一人一人に応じた支援が行われていると思いますか。 2 保護者 <table><tr><th>評価年度</th><th>平均値</th></tr><tr><td>今年度</td><td>3.8</td></tr><tr><td>昨年度</td><td>3.9</td></tr></table>	評価年度	平均値	今年度	3.8	昨年度	3.9	・教務部と学習支援部(学校研究)を中心に、授業記録簿の活用、個別の指導計画の整理を継続。 ・自立活動の実態把握表を用いた客観的な実態把握を継続。
評価年度	平均値														
今年度	3.3														
昨年度	3.0														
評価年度	平均値														
今年度	3.8														
昨年度	3.9														
③	教職員： 教職員が各々の得意分野や専門性を生かし、協働して児童に必要な資質・能力を育成していると思いますか。 ③ 教職員 <table><tr><th>評価年度</th><th>平均値</th></tr><tr><td>今年度</td><td>3.4</td></tr><tr><td>昨年度</td><td>3.1</td></tr></table>	評価年度	平均値	今年度	3.4	昨年度	3.1	保護者： 学級担任を中心として、組織的に学級経営がなされていると思いますか。 3 保護者 <table><tr><th>評価年度</th><th>平均値</th></tr><tr><td>今年度</td><td>3.6</td></tr><tr><td>昨年度</td><td>3.7</td></tr></table>	評価年度	平均値	今年度	3.6	昨年度	3.7	・チームで話し合う場を上手く活用する。 ・何でも話せる職員室、働きやすい雰囲気にする。 ・先生方の貴重な教材・学習プリントを共有する手段を確立する。 ・教材研究や研修をする時間の確保。 ・人材の配置を考慮する。
評価年度	平均値														
今年度	3.4														
昨年度	3.1														
評価年度	平均値														
今年度	3.6														
昨年度	3.7														
④	教職員： 学びの連続性を意識した教育課程の編成と、「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善を行っていると思いますか。 ④ 教職員 <table><tr><th>評価年度</th><th>平均値</th></tr><tr><td>今年度</td><td>3.1</td></tr><tr><td>昨年度</td><td>2.8</td></tr></table>	評価年度	平均値	今年度	3.1	昨年度	2.8		・教科学習を取り上げた学校研究の継続。 ・知的障害者用教科書(★本)と学習内容表(長井校版)を参考に、3観点における目標や評価基準の検討。						
評価年度	平均値														
今年度	3.1														
昨年度	2.8														
⑤	教職員： 「社会に開かれた教育課程」を追求し、保護者・地域・関係機関等との連携を密にして効果的な教育活動と信頼される学校づくりを推進していると思いますか。 ⑤ 教職員 <table><tr><th>評価年度</th><th>平均値</th></tr><tr><td>今年度</td><td>3.3</td></tr><tr><td>昨年度</td><td>3.4</td></tr></table>	評価年度	平均値	今年度	3.3	昨年度	3.4	保護者： 児童生徒や保護者、地域、関係機関から信頼される学校づくりをしていると思いますか。 4 保護者 <table><tr><th>評価年度</th><th>平均値</th></tr><tr><td>今年度</td><td>3.6</td></tr><tr><td>昨年度</td><td>3.8</td></tr></table>	評価年度	平均値	今年度	3.6	昨年度	3.8	・学校教育活動を校外に発信する。 ・地域と連携した学習活動を今後も継続していく。 ・教職員同士の交流が必要。 ・相談業務、授業研究支援等を通して西置賜地区の特別支援教育に貢献していく。
評価年度	平均値														
今年度	3.3														
昨年度	3.4														
評価年度	平均値														
今年度	3.6														
昨年度	3.8														
⑥	教職員： 自立と社会参加に向けたキャリア教育と進路指導を推進していると思いますか。 ⑥ 教職員 <table><tr><th>評価年度</th><th>平均値</th></tr><tr><td>今年度</td><td>3.1</td></tr><tr><td>昨年度</td><td>3.0</td></tr></table>	評価年度	平均値	今年度	3.1	昨年度	3.0	保護者： 将来の社会参加と自立に向けて、お子さんに合った支援がなされていると思いますか。 5 保護者 <table><tr><th>評価年度</th><th>平均値</th></tr><tr><td>今年度</td><td>3.6</td></tr><tr><td>昨年度</td><td>3.8</td></tr></table>	評価年度	平均値	今年度	3.6	昨年度	3.8	・「進路だより」による保護者への進路情報の発信および進路指導の実施。 ・教員向けの進路研修会の実施。 ・キャリア教育系统表(長井校番)の活用。
評価年度	平均値														
今年度	3.1														
昨年度	3.0														
評価年度	平均値														
今年度	3.6														
昨年度	3.8														

⑦	教職員： ICTの更なる活用の促進と心とからだの教育、情報教育の推進をしていると思いますか。 ⑦ 教職員 <table><tr><th>今年度</th><th>昨年度</th></tr><tr><td>3.2</td><td>3.2</td></tr></table>	今年度	昨年度	3.2	3.2	・ICT機器を用いた学級の取り組みを校内で共有。 ・教員のICT活用スキルをさらに向上させる。				
今年度	昨年度									
3.2	3.2									
⑧	教職員： 豊田小等との連携と交流及び共同学習は充実していると思いますか。 ⑧ 教職員 <table><tr><th>今年度</th><th>昨年度</th></tr><tr><td>2.9</td><td>2.6</td></tr></table> 保護者： 豊田小等との連携、交流及び共同学習（居住校交流）が充実するよう取り組んでいると思いますか。 6 保護者 <table><tr><th>今年度</th><th>昨年度</th></tr><tr><td>3.2</td><td>3.5</td></tr></table>	今年度	昨年度	2.9	2.6	今年度	昨年度	3.2	3.5	・豊田小と長井校の教職員同士の交流を深める。 ・日常的な交流をする。 ・コロナ禍により行われなかった交流について豊田小と具体的な方法を検討する。
今年度	昨年度									
2.9	2.6									
今年度	昨年度									
3.2	3.5									
⑨	教職員： 西置賜地域における特別支援教育のセンター的機能が充実していると思いますか。 ⑨ 教職員 <table><tr><th>今年度</th><th>昨年度</th></tr><tr><td>3.3</td><td>3.5</td></tr></table>	今年度	昨年度	3.3	3.5	・特定の教員に負担が偏らないようにした人員の配置、役割分担、業務の整理を行う。 ・相談業務を始め、専門的業務を担うことができる人材を育成する。				
今年度	昨年度									
3.3	3.5									
⑩	教職員： 分かる授業、できる授業に取り組んできましたか。 ⑩ 教職員 <table><tr><th>今年度</th><th>昨年度</th></tr><tr><td>2.7</td><td>3.4</td></tr></table> 保護者： 分かる授業、できる授業に取り組んできましたが、いかがでしたか。 7 保護者 <table><tr><th>今年度</th><th>昨年度</th></tr><tr><td>3.6</td><td>3.8</td></tr></table>	今年度	昨年度	2.7	3.4	今年度	昨年度	3.6	3.8	・学校研究を軸に「分かる授業」について研究協議を深め、具体的な手立てを考え実践していく。 ・学級単位ではない課題別、上下学年グループでの学習など、児童生徒の実態に応じた形態での学習を今後も推進していく。
今年度	昨年度									
2.7	3.4									
今年度	昨年度									
3.6	3.8									
⑪	教職員： 発達段階や年齢に応じた支援を心がけてきましたか。 ⑪ 教職員 <table><tr><th>今年度</th><th>昨年度</th></tr><tr><td>3.3</td><td>3.3</td></tr></table> 保護者： 発達段階や年齢に応じた支援を心がけてきましたが、いかがでしたか。 8 保護者 <table><tr><th>今年度</th><th>昨年度</th></tr><tr><td>3.7</td><td>3.9</td></tr></table>	今年度	昨年度	3.3	3.3	今年度	昨年度	3.7	3.9	・教職員間で言い合える関係性が必要。 ・生活年齢を常に意識した支援を行う。 ・子どもの将来を意識した支援を行う。 ・社会から見られる視点を持って支援を行う。 ・研修計画を各自作成しその目標達成を目指す。
今年度	昨年度									
3.3	3.3									
今年度	昨年度									
3.7	3.9									
⑫	教職員： 児童のサインや意思表示を大切にしてみてくださいましたか。 ⑫ 教職員 <table><tr><th>今年度</th><th>昨年度</th></tr><tr><td>3.3</td><td>3.6</td></tr></table> 保護者： 児童生徒のサインや意思表示を大切にしてみてくださいましたが、いかがでしたか。 9 保護者 <table><tr><th>今年度</th><th>昨年度</th></tr><tr><td>3.6</td><td>3.9</td></tr></table>	今年度	昨年度	3.3	3.6	今年度	昨年度	3.6	3.9	・教員は、児童をしっかり観察する。 ・教員は、ゆとりをもって子どもをみる。 ・教員は、日常的に子どもの話しをする。 ・教員は、子どもの気持ちを常に尊重する。 ・複数の教員の目で子どもの行動をキャッチし、情報を共有する。 ・学校側の実態把握と保護者の思いなどお互いに情報を共有し共通理解していく。
今年度	昨年度									
3.3	3.6									
今年度	昨年度									
3.6	3.9									

⑬	教職員： 「えがお(個別の指導計画)」は分かりやすい内容を目指しましたか。 ⑬ 教職員 <table><tr><th>今年度</th><th>昨年度</th></tr><tr><td>3.2</td><td>3.2</td></tr></table>	今年度	昨年度	3.2	3.2	保護者： 「えがお(個別の指導計画)」は分かりやすい内容でしたか。 10 保護者 <table><tr><th>今年度</th><th>昨年度</th></tr><tr><td>3.7</td><td>3.9</td></tr></table>	今年度	昨年度	3.7	3.9	・評価にかかる時間を前期と後期の年2回の評価にしたことで拡充。 ・長期休業中に児童生徒の姿を振り返り、丁寧に評価する時間を設ける。
今年度	昨年度										
3.2	3.2										
今年度	昨年度										
3.7	3.9										
⑭	教職員： 学校と医療や福祉関係機関との連携を十分に図ってきましたか。(教職員のみ) ⑭ 教職員 <table><tr><th>今年度</th><th>昨年度</th></tr><tr><td>3.1</td><td>3.2</td></tr></table>	今年度	昨年度	3.1	3.2		・学校医への情報提供と児童の心体上に生じた課題に対して相談し助言をいただく関係を構築する。 ・福祉関係機関への学校だよりの配布等による情報提供を定期的に行う。				
今年度	昨年度										
3.1	3.2										
⑮	教職員： 全職員が学部経営・学校経営に積極的に参画してきましたか。(教職員のみ) ⑮ 教職員 <table><tr><th>今年度</th><th>昨年度</th></tr><tr><td>3.2</td><td>3.1</td></tr></table>	今年度	昨年度	3.2	3.1		・丁寧な説明と意見の集約。 ・全教員が意見を出し合い検討しあえる、職員関係。 ・全体の意見を集約しやすいよう会議等を効率的に行う。				
今年度	昨年度										
3.2	3.1										
⑯	教職員： 専門性の向上を目指して研究・研修等に取り組んできましたか。(教職員のみ) ⑯ 教職員 <table><tr><th>今年度</th><th>昨年度</th></tr><tr><td>3.1</td><td>3.2</td></tr></table>	今年度	昨年度	3.1	3.2		・研修会に積極的に参加したり、長井校にとって必要な研修に派遣し成果の共有を図る。 ・他校の授業を見る機会を増やす。				
今年度	昨年度										
3.1	3.2										
⑰	保護者： お子さんは、学校に登校するのを楽しみにしていますか。(保護者のみ) 11 保護者 <table><tr><th>今年度</th><th>昨年度</th></tr><tr><td>3.6</td><td>3.9</td></tr></table>	今年度	昨年度	3.6	3.9		・子どもの実態に合わせた授業の充実をこれまで同様に図っていく。 ・分かった、楽しい、と感じる授業を教材研究を通して計画していく。 ・児童の学びの情報発信を積極的に行う。				
今年度	昨年度										
3.6	3.9										